

期待が膨らむ県勢の活躍

近年のインターハイにおける県勢の活躍は目ざましく、過去五年間の成績は平均で五十五種目に入賞するなど、全国的にも高いレベルにあります。特に、男女剣道、レスリング、ボクシング、男子新体操、アーチェリー、男女弓道、ウエイトリフティング、バドミントンなどでは、例年上位入賞を果たしています。

今年、地元開催のインターハイだけに一層の活躍が期待されます。

今年、地元開催のインターハイだけに一層の活躍が期待されます。

〔団体〕

男子では、今年の選抜大会で優勝した剣道、弓道に加え、相撲、ハンドボール、バドミントン、ソフトボール、新体操、女子では、選抜大会準優勝の剣道をはじめ、なぎなた、新体操、バレーボール、ソフトボールなどの競技で上位入賞が期待されます。

〔個人〕

男子では、レスリング、ウエイトリフティング、水泳、自転車、バドミントン、ボクシング、女子では、陸上、新体操、弓道、フェンシングなどの競技が有望視されています。



写真は2000年岐阜総体で活躍する県選手
写真提供：熊本日日新聞社



40市町村で28競技
全国から約33,000人の選手・監督が参加し、各会場で熱戦を繰り広げます。



知事室から



熊本県知事 潮谷義子

梅雨の蒸し暑い季節になりました。間もなく本格的な夏がやって参りますが、どうぞ皆様ご自愛ください。

特に今年の八月は、高校生スポーツの最大の祭典「ひのくに新世紀総体」が開催されますので、ひとときわ暑(熱)い夏になることでしょうか。

この大会の特徴は、何と云っても、県内の全ての高校生が「二人一役」を合い言葉に、準備の段階から大会に参加していることです。選手として練習に励んでいるのはもちろん、総合開会式での公開演技や吹奏楽、合唱をはじめ、競技の補助、草花装飾、各地での歓迎などの準備に、一人ひとりが主役となって取り組んでいます。

また、市町村や関係者の方々をはじめ、多くの県民の皆様にも、心のこもった大会となりますようご協力をいただいております。私も、大会の実行委員会会長として、万全を期す所存です。

開催まであと二カ月足らず。県内の四十市町村で繰り広げられる熱戦に、県民の皆様温かい応援とおもてなしを、ぜひ、お願いいたします。